



# 令和6年度 彦根市都市公園トライアル・サウンディング 実施結果報告書

令和7年1月

彦根市 都市政策部 都市計画課



# 令和6年度 彦根市都市公園トライアル・サウンディング 実施結果報告書 -目次-

1. トライアル・サウンディングの開催概要
2. 参加事業者の概要
3. 事業者アフターヒアリング結果
4. 利用者アンケート結果
5. まとめ

# 1. トライアル・サウンディングの開催概要

## ▶ 目的

民間事業者に公園を暫定的に利用してもらい、実際の集客性や生産性を確認することで、将来的に官民連携手法（Park-PFI）の導入に向けた条件の検討、具体的かつ実現性の高い事業展開方式を官民一体となって検討すること

## ▶ 募集期間

令和6年4月1日（月）から令和6年12月28日（土）まで

## ▶ 開催期間

令和6年4月1日（月）から令和6年12月28日（土）まで

## ▶ 参加事業者

6社（市内事業者4社、市外事業者2社）



開催チラシ・ポスター

## 2. 参加事業者の概要

### ▶ 事業者概要

事業者名	実施事業内容	実施期間
事業者A（市内）	カイロプラクティック、健康診断	5/25～6/29の毎週土曜日
事業者B（市内）	即席ダジャレ披露や短文調展示など	6/1～6/30の毎週火、水、金曜日
事業者C（市内）	クレープのキッチンカー販売	6/1～11/30の毎週土、日曜日
事業者D（市内）	アイスのキッチンカー販売	7/20、7/21
事業者E（市外）	フードマルシェイベントの実施（2日間） キッチンカー（計11台）、マルシェ（計17店舗）	11/23、11/24
事業者F（市外）	初心者を対象としたスケートボード体験イベント	11/23



### 3. 事業者アフターヒアリング結果

▶ トライアル・サウンディングを実施したうえで把握した課題等

< 荒神山公園 >

項目	主な意見
利用者の属性	<ul style="list-style-type: none"><li>・ウォークラリーや犬の散歩を目的とした年配層が多い。</li><li>・子ども連れのファミリー層が多い。</li><li>・こどもセンター利用者の購買は全体の1割程度、公園利用者が主な購買層。</li><li>・市外からの利用者も多く、特にウォークラリー目的が多い。</li></ul>
トライアル・サウンディング実施上の課題、提案	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者の多くは天候や気温に左右される。特に30℃を超えると利用者が減少。</li><li>・クラブ活動の子供たちを対象にした基礎体力向上イベントも検討価値あり。</li><li>・キッチンカー出店スペースを週末限定で設置し、多様な出店者を募ることを提案。</li><li>・出店時のフォローとして、電源やパラソル、休憩用椅子の貸し出しがあるとよい。</li></ul>
売上げ・経済活動	<ul style="list-style-type: none"><li>・10月に記録した6万円/日は非常に好調な売上。</li><li>・夏季（6～8月）は気温上昇で売上が見込めない。</li><li>・天候が良ければ、売上数が100個（クレープ）を超える日もある。</li><li>・お弁当購入希望者が一定数いる。</li></ul>
公園施設の課題	<ul style="list-style-type: none"><li>・駐車場が少なく、ピーク時に不足するが平時は空きが目立つ。臨時駐車場設置の提案あり。</li><li>・日影が少ない。</li><li>・中学生以上向けの遊び場が無い。</li><li>・通路（インターロッキング）のガタガタが原因でベビーカーが転倒しそうになる状況あり。</li><li>・自動販売機が少ない、または距離が遠い。</li><li>・飲食施設の設置希望が多くあった（カフェ、コンビニ、キッチンカーなど）。</li><li>・平坦な場所（運動広場の一部を舗装）を整備し、自転車やスケボーエリアとしての活用が望まれる。</li></ul>

### 3. 事業者アフターヒアリング結果

▶ トライアル・サウンディングを実施したうえで把握した課題等

< 金亀公園 >

項目	主な意見
利用者の属性	<ul style="list-style-type: none"><li>・親子連れや初心者層の参加が多かった。ジャンル違いのイベント（フードとスポーツ）を同時開催することで、お客様の行き来があり相乗効果があった。</li></ul>
トライアル・サウンディング実施上の課題、提案	<ul style="list-style-type: none"><li>・公園でイベントができることを知らない人が多い。周知方法を工夫する必要がある。</li><li>・単独イベントより他イベントとの相乗効果を狙うことが重要。</li><li>・指定管理者にイベントの旗振り役を担ってもらえると実施しやすくなる。</li><li>・定期的にイベントを開催し、公園に来れば何かやっていると思ってもらうことが安定的な集客に繋がる。</li><li>・周辺地域住民、自治会とタイアップしたイベントを開催することで地域も活性化していく。</li><li>・指定管理者が自主事業として収益性のあるイベントを定期的実施することにより、他のプレイヤーもイベント開催に関心を持ち、公園がより活性化していくのではないか。</li></ul>
売上げ・経済活動	<ul style="list-style-type: none"><li>・購入者は施設利用者が中心で観光客の売上は無い。</li><li>・彦根城天守の来場者が多いため、誘導ができれば来客が見込める。</li></ul>
公園施設の課題	<ul style="list-style-type: none"><li>・屋根付きスペースがなく、雨天時のイベント開催が難しい。</li><li>・駐車場の位置が分かりにくい、遠いとの声あり。</li><li>・風が強く砂埃が発生するため、対応が難しかった。</li><li>・主要幹線道路、彦根城黒門出口から見えない。</li><li>・移動式テーブル、ベンチの貸し出しがあれば良かった。</li></ul>

## 4. 利用者アンケート結果（荒神山公園）

### 【実施概要】

< 回収数 > 38票

< 回収方法 > 事業者が各事業期間中に利用者に対し紙媒体で選択式アンケート調査を実施

### 回答者属性

#### 性別

男性（53%）  
女性（13%）  
無回答（34%）

#### 年齢

10代（0%）  
20代（5%）  
30代（13%）  
40代（11%）  
50代（13%）  
60代以上（58%）

#### 居住地

市内（71%）  
市外（16%）  
無回答（13%）



# 4. 利用者アンケート結果（荒神山公園）

## 回答者属性

**来園回数**  
週に数回（13%）  
月に数回（37%）  
年に数回（37%）  
過去に数回（11%）  
初めて（2%）

**公園までの移動手段**  
徒歩（0%）  
自転車（8%）  
車（87%）  
バイク（3%）  
バス（2%）

**同伴者**  
ひとりで（26%）  
夫婦・カップル（26%）  
親子（26%）  
友達（8%）  
スポーツチーム（8%）  
その他（6%）

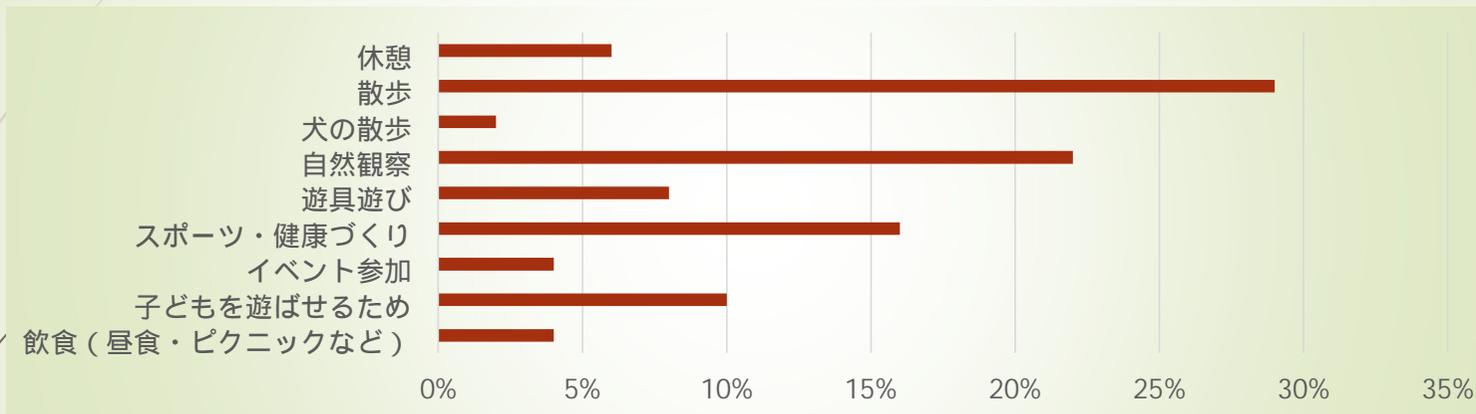
**滞在時間**  
1時間未満（18%）  
1時間以上2時間未満（53%）  
2時間以上4時間未満（16%）  
4時間以上（8%）  
その他（5%）



## 4. 利用者アンケート結果（荒神山公園）

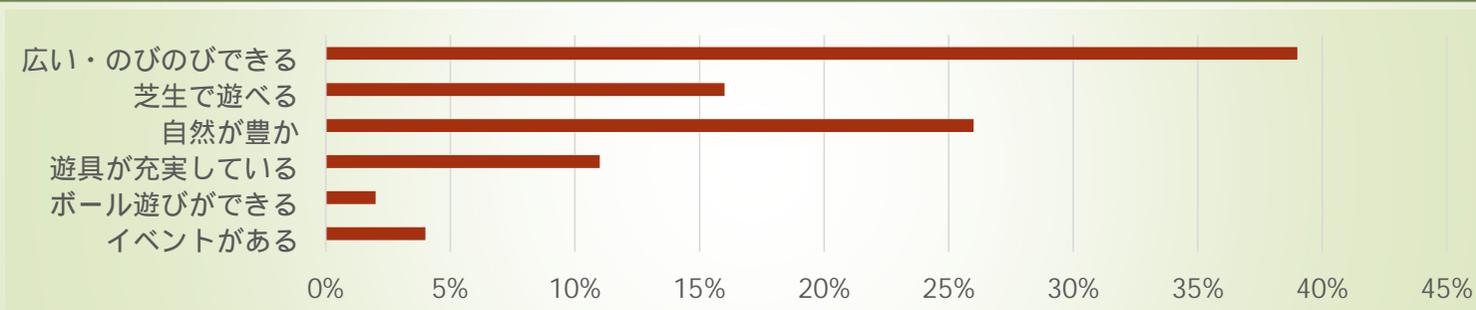
### 公園の利用目的

・公園の利用目的として最も多いのは、「散歩」（29%）であり、次いで「自然観察」（22%）、「スポーツ・健康づくり」（16%）となった。



### 公園の良い点

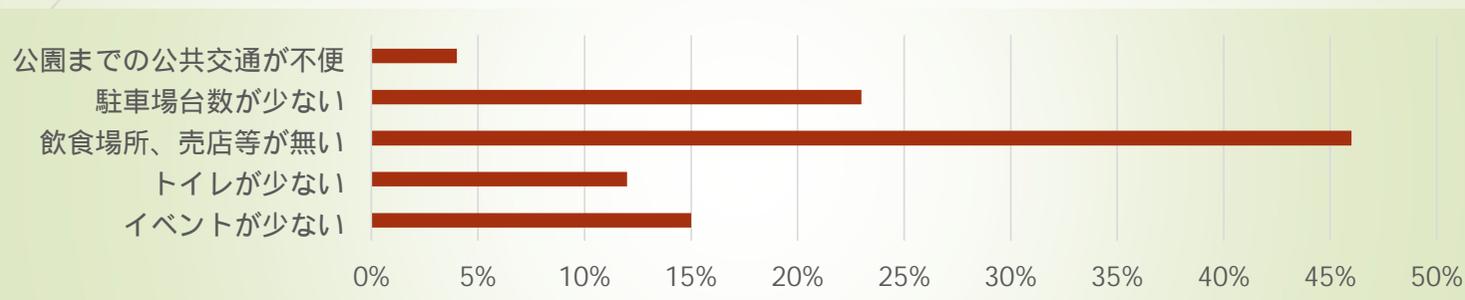
・公園の良い点として最も多いのは、「広い・のびのびできる」（39%）であり、次いで「自然が豊か」（26%）、「芝生で遊べる」（16%）となった。



## 4. 利用者アンケート結果（荒神山公園）

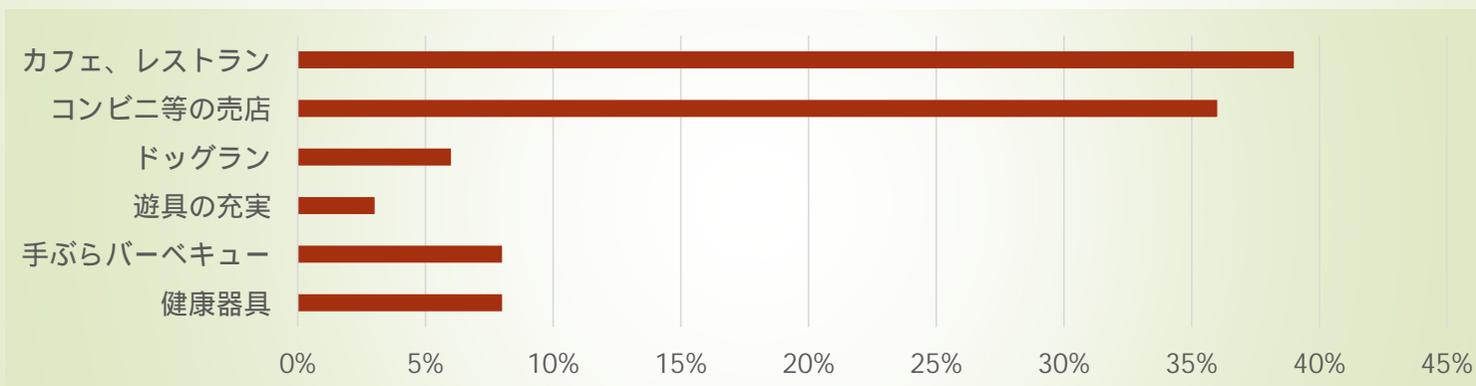
### 公園の気になる点

・公園の気になる点として最も多いのは、「飲食場所、売店等が無い」（46%）であり、次いで「駐車場台数が少ない」（23%）、「イベントが少ない」（15%）となった。



### 公園に欲しい施設

・公園に欲しい施設として最も多いのは、「カフェ、レストラン」（39%）であり、次いで「コンビニ等の売店」（36%）、「手ぶらバーベキュー」（8%）、「健康器具」（8%）となった。



## 4. 利用者アンケート結果（金亀公園）

### 【実施概要】

< 回収数 > 40票

< 回収方法 > 事業者が各事業期間中に利用者に対し紙媒体で選択式アンケート調査を実施

### 回答者属性

#### 性別

男性（40%）

女性（55%）

無回答（5%）

#### 年齢

10代（5%）

20代（10%）

30代（40%）

40代（28%）

50代（10%）

60代以上（7%）

#### 居住地

市内（48%）

市外（32%）

無回答（20%）



# 4. 利用者アンケート結果（金亀公園）

## 回答者属性

**来園回数**  
週に数回（8%）  
月に数回（15%）  
年に数回（35%）  
過去に数回（20%）  
初めて（22%）

**公園までの移動手段**  
徒歩（20%）  
自転車（18%）  
車（62%）

**同伴者**  
ひとりで（15%）  
夫婦・カップル（10%）  
親子（68%）  
スポーツチーム（7%）

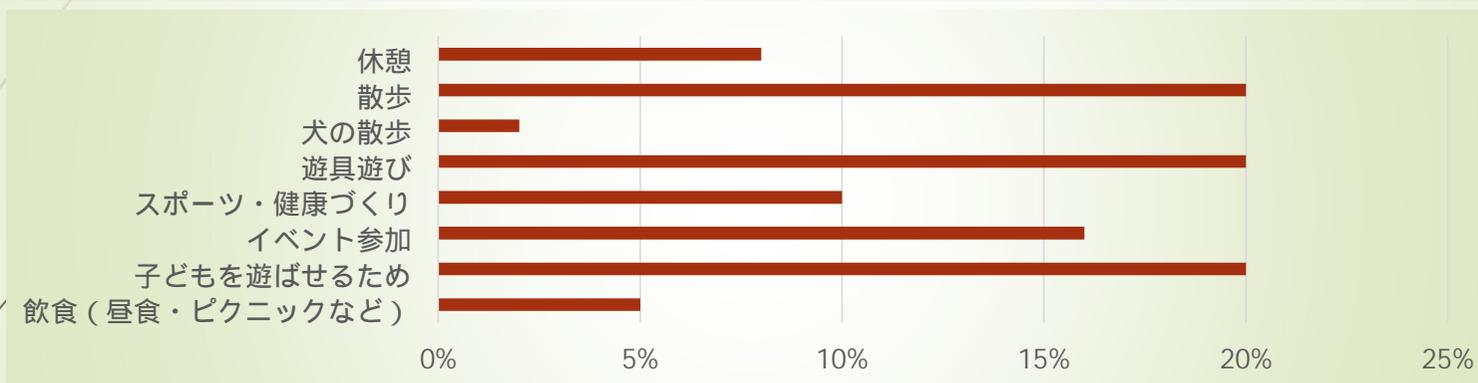
**滞在時間**  
1時間未満（33%）  
1時間以上2時間未満（53%）  
2時間以上4時間未満（10%）  
4時間以上（4%）



## 4. 利用者アンケート結果（金亀公園）

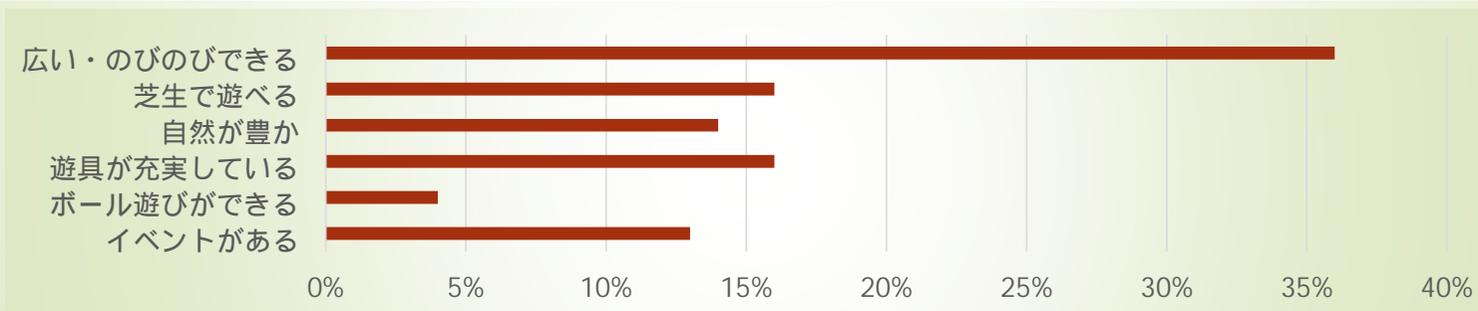
### 公園の利用目的

・公園の利用目的として最も多いのは、「子どもを遊ばせるため」（20%）、「遊具遊び」（20%）、「散歩」（20%）であり、次いで「イベント参加」（16%）、「スポーツ・健康づくり」（10%）となった。



### 公園の良い点

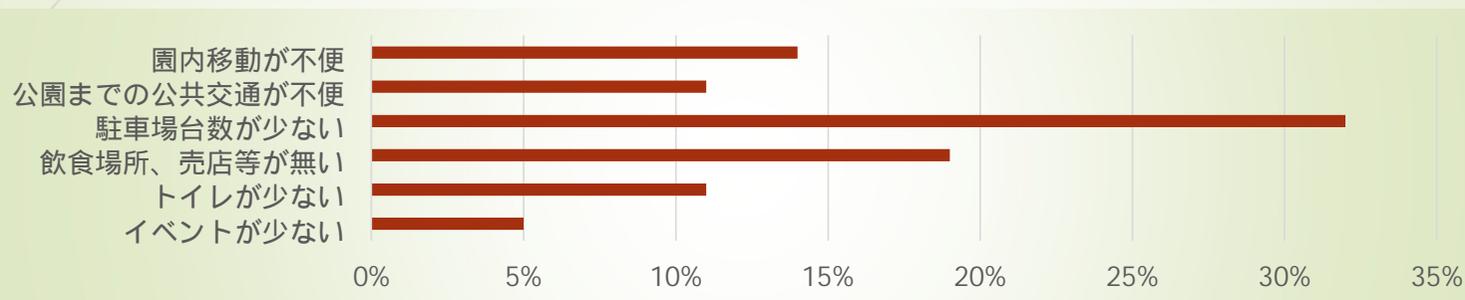
・公園の良い点として最も多いのは、「広い・のびのびできる」（36%）であり、次いで「芝生で遊べる」（16%）、「遊具が充実している」（16%）となった。



## 4. 利用者アンケート結果（金亀公園）

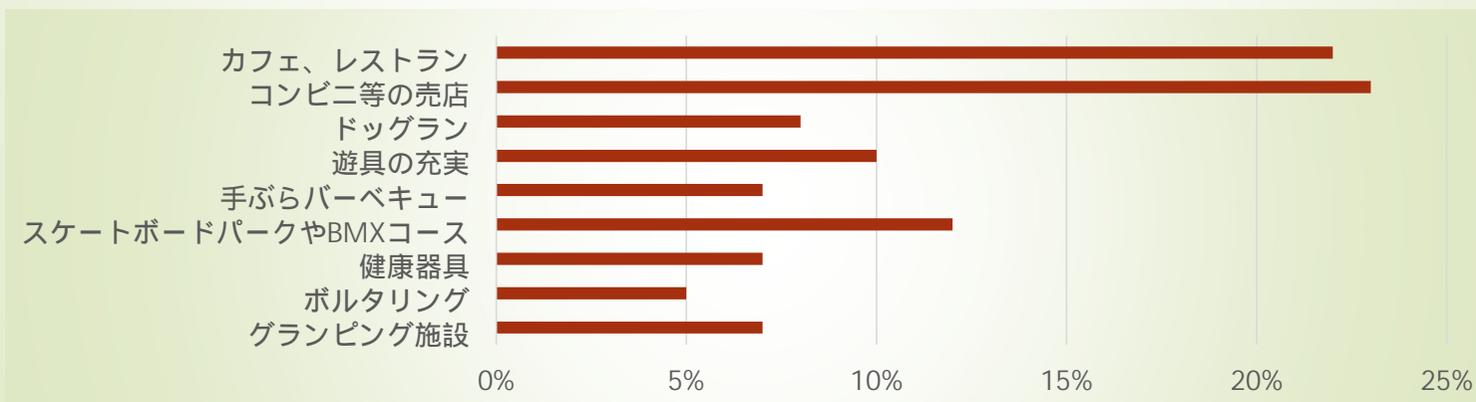
### 公園の気になる点

・公園の気になる点として最も多いのは、「駐車場台数が少ない」（32%）であり、次いで「飲食場所、売店等が無い」（19%）、「園内移動が不便」（14%）となった。



### 公園に欲しい施設

・公園に欲しい施設として最も多いのは、「コンビニ等の売店」（23%）であり、次いで「カフェ、レストラン」（22%）、「スケートボードパークやBMXコース」（12%）となった。



## 5. まとめ

### 荒神山公園

・ウォークラリーや犬の散歩を目的とした年配層や家族連れが主な利用で、市外からの来園も一定数おられます。利用は天候に左右されやすく、特に気温が30℃を超えると減少しています。課題として、駐車場不足や日影の少なさが挙げられます。また、利用者からは「カフェや売店の設置」などの要望が多く、便益施設の充実が求められ、事業者からは電源やパラソル、休憩用椅子の貸し出しなどの設備の充実が求められています。将来的な発展としては、イベントの多様化やキッチンカーの導入、平坦なスペースを活用した新たなエリアの整備が提案されています。

### 金亀公園

・親子連れが多く訪れる公園で、特に他イベントとの同時開催が利用者増加に貢献しています。しかし、イベントや駐車場の周知方法、雨天対応施設の欠如が課題です。利用者からは「コンビニやカフェ、レストラン、スケートボードパークなど」の設置が要望され、特に家族連れを意識した施設の改善が期待されており、事業者からは電源やパラソル、休憩用椅子の貸し出しなどの設備の充実が求められています。また、彦根城を訪れた観光客を公園へ誘導することを目的とした情報発信や案内、イベントの定期開催が将来的な発展において重要なポイントとされています。

### 今後について

・令和6年度に暫定利用していただいた2公園以外の公園の暫定利用を促すため、各公園の集客の見込める時期や立地条件のPRを実施します。（庄堺公園のバラ開花時期（5月、11月）は指定管理者が自主事業としてバラCaféを開催されており3万人弱の来園があります。福満公園は、JR南彦根駅やバレーボールのトップリーグであるSV.LEAGUEも開催されるプロシードアリーナHIKONEに隣接しており、交流人口が多いです。）

・トライアル・サウンディング実施者からの要望により、一年間を通じた集客傾向や課題を把握するため、また、他の公園への展開を期待して実施期間を延長し、令和7年度も継続して実施します。

・事業者ヒアリングの結果および利用者アンケートをもとに、各公園の課題を抽出し、課題解決に向け分析します。

・将来的な官民連携手法（Park-PFI）の導入に向け、トライアル・サウンディングや指定管理業務を通して、実現可能な事業展開の方法を検討していきます。